

1 題材 絵がつたえること 「ゲルニカ」 [B鑑賞(1)イ]

2 目標

- ピカソの作品に関心を持ち、自分なりの見方や感じ方で表現の意図や特徴をとらえ、そのよさを進んで味わおうとする。(造形への関心・意欲・態度)
- 友人の見方や感じ方について、共感したり違いを感じたりしながら分かり合うことができる。(鑑賞の能力)

3 題材について(コミュニケーション能力を高める視点から)

(1) 「絵がつたえること」について
 本題材は、ピカソの作品(ゲルニカ)を鑑賞し作品のよさや絵画鑑賞の楽しさを味わう題材である。VTS(ビジュアル・シンキング・ストラテジー)の手法を使い、対話による鑑賞を通して、創造的思考力やコミュニケーション能力、人間理解まで深めていくことをねらいとしている。

また、スマートボードに映し出されたピカソの作品を媒体としてグループや学級全体で話し合い活動を行い、友達同士や教師とのコミュニケーションを楽しむことをねらいとしている。

(2) 「さかえっ子」の姿について(児童の実態)
 本学級の児童は、図画工作の学習において興味・関心が高く、意欲をもって取り組むことができる。作品づくりも丁寧で、男女の仲もよく日常でも、思いやりのあることばかけのできる児童達である。図画工作のA表現では、立体や平面作品でのものづくりの経験を積んでいる。また、作品を仕上げる自己の表現能力に自信を持ち満足している。B鑑賞についても、ゴッホの作品を使い対話による絵画鑑賞の授業を体験しているが、友だちの意見を受けて自分の思いや考えを述べるできないのが実態である。

(3) 「つたえて たのしい」学習を広げるために
 「美的思考は豊かで複雑でありそれを活用することによって他の現象について考察することや読み書き能力などへ転移していく」という考えに基づいたVTSの方法を使い、言語によるコミュニケーション能力を伸ばすことをねらいとしている。造形活動は、思いを表出することと外界の情報を感受する二つの側面をもっているといえる。児童がどのようなイメージを友人と共有しているのか、また、相違点を見いだしているのか、ここに、絵画作品を媒体としてコミュニケーションが生まれ、つたえあう手段の場も生まれる。創造的に表現する喜びは人が自己実現的に生きていくための基盤であろう。そこで、つたえられる喜び、認められる喜びからも鑑賞のたのしさを味わわせたいと考える。

対話を促すために、物語とメッセージ性の強い作品である「ゲルニカ」を選定した。また、小グループで常に友だちと意見を出し合いながら対話による鑑賞活動を行うことにより、一人でみるより、多様で深まりのある鑑賞活動ができるうえ、活動の中で得た感動や気づきを協同することができる。また、作品の表現に対して着目できない児童が友だちの意見からヒントを得られるため活動に取り組み易くなると考える。児童のつぶやきや疑問に対して適切な指導をしたい。

4 「さかえっ子」プラン(指導計画及び評価規準)

時間	指導計画	題材の評価規準	
		造形への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
1 (本時)	絵がつたえること「ゲルニカ」	自分なりの見方や感じ方で表現の意図や特徴をとらえ、そのよさを味わおうとする。	友人の見方や感じ方について、共感したり違いを感じたりしながら分かり合う。

5 本時の学習

- (1) 目標
 ピカソの作品を鑑賞し表現の意図や特徴をとらえ、絵の見方や感じ方を深める。
- (2) 準備・資料
 <教師>・ピカソの絵画作品写真(石膏像・玉乗りの少女・泣く女・ゲルニカ)
 ・ワークシート ・スマートボード ・ゲルニカレプリカ
 <児童>・探検バック ・筆記用具

(3) 展開

学習活動・内容及び予想される児童の反応	○教師の指導 ☆視点からの手だて 評価
<p>1 アイスブレイキングをする。</p> <p>2 約束の提示をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>1. しっかりみる</p> <p>2. よく考える</p> <p>3. 手を挙げて、考えたことを大きな声で話す</p> <p>4. 他の人の意見をしっかり聞く</p> </div> <p>3 本時の学習課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>絵がたえてることは何だろう。</p> </div> <p>・鑑賞作品についてクイズ形式で考え、発表し合う活動であることを知する。</p> <p>2 スマートボードにピカソの絵画作品を映しクイズ形式でVTSを行う。</p> <p>(1) ピカソの「石膏像」「玉乗りの少女」「泣く女」を見て、それぞれの画面からの情報と絵の意味を探る方法を知る。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「この絵をよくみましょう。」 ② 「この絵の中には何が描かれていますか。」 ③ 見つけたことを発表し合う。 ④ 描かれているものの意味を考えさせる ⑤ 絵が伝えようとしていることは何かを考え、発表し合う。 <p>(2) 「ゲルニカ」を鑑賞して、ピカソの伝えたいことを探り発表する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「この絵の中には何が描かれていますか。」 ② 見つけたことを発表し合う。 ③ ワークシートに気づいたことや感じたことを記入する。 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> ④ 感じたことを発表し合う。 ⑤ この作品が描かれた背景やピカソの逸話を紹介する。 <p>3 友だちから学んだことや、授業の感想などをワークシートにまとめる。</p>	<p>○話しやすい状況をつくり出すことで、場の雰囲気や和らげ、児童達をリラックスさせる。</p> <p>○「みる・かんがえる・はなす・きく」の四つの学習ポイントを示し、ひとつひとつ確認しながら授業を進める。</p> <p>☆ピカソの作品が伝えようとしていることは何かをクイズ形式で考えさせることで興味をもたせる。</p> <p>関ピカソの作品に関心をもち、自分なりの見方や感じ方で表現の意図や特徴をとらえ、よさを味わおうとしている。(観察)</p> <div style="border: 2px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の問いかけ「この絵の中では、どんなことが起こっているかな」 ・論理的な手助け「どこからそう言えると思ったの」 ・徹底しようとする意識「もっと何か見つかることはないか」 ・指さし、表現豊かに反応を受け止める。 ・パラフレーズ「あなたの言いたいことはこういうことですね」 ・中立的態度 ・リンク </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;">    </div> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">石膏像1895 玉乗りの少女1905 泣く女1937</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">ゲルニカ 1937</p> <p>☆うなずきや微笑みを大切にし、児童と交互に絵を見ながら指さしをする。</p> <p>○児童が見つけた色や形をスマートボードにペンでマークさせる。</p> <p>☆徹底して探そうとする意識をもたせる。「もっと何か見つかることはないかな。」</p> <p>☆友達の多様な意見を聞き、考えを結びつけ自分の意見を明確にさせる。</p> <p>鑑友人の見方や感じ方について、共感したり違いを感じたりしながら分かり合うことができる。(観察・ワークシート)</p>